



KUMAMOTO

The Weekly Bulletin
GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international

R.I. 会長テーマ 「世界に希望を生み出そう」 R.I. 会長 ゴードンR・マッキナリー

2023～
2024年度
テーマR.I.2720地区テーマ 「ロータリーは学舎であり、遊び場である」
「そして、ロータリーアクションは世界を変える」

R.I.2720地区 ガバナー 膳所和彦

熊本G.R.C.テーマ 「奉仕の輪を広げよう」

熊本グリーンRC会長 江上泰弘

世界に希望を生み出そう

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311■創立：平成元年2月22日 ■会長：江上泰弘 ■幹事：山口 翼 ■会報担当：西本周平
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第1496回

2023 - 2024 年度 第11回

令和5年10月16日

【例会】

★ロータリーソング

- ・「我等の生業」(ロータリーソング)

1. 閉会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

来訪者紹介 (江上 泰弘 会長)

なし

友情の握手

会長スピーチ (江上 泰弘 会長)

こんばんは、昨日寝ているときに足がつって(寝ているときによくつるんですけど)今日はまだ、ふくらはぎが痛いんです。

10月24日は、世界ポリオデーです。日曜の15日付日経新聞に世界ポリオデーの全面広告が掲載されていました、皆さんご覧になりましたか？熊本でも世界ポリオデーにちなんで、「世界ポリオデーin熊本×子どもたちにクラシック音楽を」という企画で子どもたちに地方では、なかなか聞く機会の少ないクラシック音楽を楽しんでもらう内容です。グリー

ンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるのは私自身です。

というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

ンクラブも例会を変更して 11/13(月)はこのコンサートが例会になります。

ポリオ(急性灰白髄炎)は、ウイルス感染によって発症する病気です。感染した場合、ウイルスが神経組織に入って身体まひを引き起こし、死に至ることもあります。5歳以下の子どもに感染する確率が高く、「小児まひ」とも呼ばれています。ポリオはワクチンで予防能で、治療法はありません。ほかの多くの疾病とは異なり、ポリオは根絶が可能なんです。

1985年2月ロータリー設立80周年に当たり、RIはポリオ・プラス・プログラムを発表しました。プラスとは、はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、結核の五つの病気を指し、ポリオだけでなく、これらの病気も含め予防接種を実施することになり、ポリオ撲滅活動からポリオ・プラス・プログラムと改称されました。1986年7月から委員会が立ち上がり、ポリオ・プラス・プログラムは二つの部門に分けられました。(免疫接種活動を担当する部門と、これに要するポリオ経口ワクチン調達資金を募集する部門)1979年ロータリーがポリオ撲滅に乗り出してから、ロータリアンはお金を集めていただけでなく、多くのロータリアンが道路もないような僻地にまで分け入り、紛争地帯に赴き、実際にポリオワクチンを子供たちに届けて投与する活動もしてきましたし、紛争地帯では、双方の代表者を説得してポリオワクチン投与のために一時休戦にしたり、また宗教上の理由でワクチン

卓話予定

10/23 米山奨学生卓話 ボウデル・マダン君(ネパール)スポンサークラブ 肥後大津RC

10/39 定款第7条第3節に基づき例会休会

11/6 ロータリー財団出前セミナー R財団資金推進委員長 中山弘弘氏(熊本江南RC)

11/13 ★例会変更「世界ポリオデー in 熊本」～子どもたちにクラシック音楽を～

13:00～21:00 (於：熊本市市民会館シアーズホーム夢ホール)

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

投与を拒む人々を説得したりと、様々な活動をしてきました。

現状は、2018 年に報告された野生型ポリオウイルスによる発症数は 33 件であり、125 カ国で 35 万件の発症が確認された 1988 年と比較すると 99.9%以上の減少となっています。野生型ポリオウイルスの発症が報告されているのは、アフガニスタンとパキスタンの 2 カ国のみです。ポリオ根絶活動のために築かれたインフラは、ほかの疾病の治療と予防にも利用されており、ほかの公衆衛生分野にも長期的なインパクトをもたらしています。

幹事報告 (山口翼幹事)

■ 報告事項 (その他のロータリー関係)

計報: パストガバナーの玉ノ井博明(たまのい ひろあき)氏(別府北RC)が10月1日にご逝去されました。(享年92才)ご家族の意向により通夜・葬儀は既に近親者のみで執り行われました。

＜例会変更・取り止め＞

●例会変更

[熊本西南 RC]

①11月16日(木)の例会は、職場訪問例会のため、同日13:00より不二高压コンクリート小川事業所にて行います。サインメーキャップは行いません。

②11月30日(木)の例会は、熊本第4グループ IM のため、例会日時を変更し、11月28日(火)17:30より熊本市市民会館にて行います。サインメーキャップは行いません。

●例会取り止め

[熊本城東 RC]

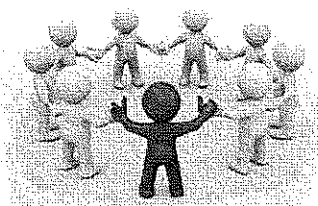
次の例会は、祝日が含まれる週のため、例会を取り止めます。サインメーキャップは行いません。

10月30日(月)

11月20日(月)

[熊本西南 RC]

11月2日(木)の例会は定款に基づき取り止めます。



出席報告 (山下 佳介会員)

	会 員 総 数	21名	出席率
10 月 16 日	出席免除会員数	0名	52.38%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	11名	
9 月 11 日	前回の出席会員数	14名	66.67%
	メイクアップ数	0名	
	修正出席会員数	14名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
な し			

委員会報告

「ロータリーの友」10月号内容紹介

報告者: 河島一夫公共イメージ委員長

「ポリオーデーin熊本」子どもたちにクラシック音楽を」

報告者: 江上泰弘会長

11/13(月)19時~21時(於:熊本市市民会館)に標記行事があります。当クラブは例会当日の為、例会を変更して皆で参加したいと思います。まだチケットがあまり売れていませんので、是非ご家族ご友人をお誘いの上多数のご参加をお願い致します。

A席:大人は4,000円、ロータリアンの家族友人のお子さんは小学生~高校生までの学生さんは無料です。

スマイル (田代 武会員)

●江上泰弘君、山口 翼君

「本日は齋藤さんの会員卓話になります。楽しみにしています。宜しくお願い致します。」

●田代 武君

「本日は齋藤さんの卓話、楽しみにしています。宜しくお願い致します。」

●河野 景治 君、栗山 義則 君

「齋藤義鷹会員の今日の卓話に感謝のスマイル申し上げます。どうぞ宜しく申し上げます。」

●宮部 康弘 君、荒木 一之 君

「本日の齋藤さんの卓話楽しみにしています。
よろしくお願いします。」

3. 例会プログラム

新入会員卓話 齋藤 義鷹 会員



新入会員 齋藤 義鷹 会員

4. 閉会・点鐘



日本語スピーチコンテストに現役奨学生が入賞

9月10日、熊谷市立文化 センター文化会館で「第31回外国人による日本語スピーチコンテスト」が開催され、第2570地区の現役奨学生2人が参加しました。

18人が出場した同コンテストは、熊谷市内在住の外国人が母国と日本の違いや感じたことを日本語で伝え、相互理解を深める目的で開催されています。

ネパール出身のギミレウジョルさん(2023-25/熊谷 RC)は、「あなたの中に何かが見えるか」というテーマでスピーチし、優秀賞を受賞。「例会での卓話経験のおかげで自信を持ってスピーチができました。他の参加者の発表を聞いて、勉強にもなりました」と感想を述べました。

ベトナム出身のロー、ティクインチャンさん(2023-25/富士見 RC)は「逃げる」というテーマで、時には辛いことから逃げる勇気が必要であることを訴え、最優秀賞に輝きました。受賞に際し、「人前でスピーチはとても勇気が必要でしたが、この経験が今後の人生にきっと役に立つと思います。貴重な経験に感謝します」と、

喜びをあらわにしました。最優秀賞を受賞した米山奨学生は4人目となりました。



取引先で偶然学友と出会ったロータリー会員

さかのぼること7年前、第2770地区上尾西 RC は当時、翁 テイキョウさんの世話クラブでした。同クラブに所属していた水野正男会員は会員5人と一緒に上海と杭州を訪れ、翁さんに案内してもらったそうです。解散後、上海に残った水野会員は自身の取引先会社を訪問。日本語ができる社員として、汪雅萍さんを紹介されました。

自己紹介を済ませ、上海を訪れた理由を説明する際、ロータリーや米山奨学生について話したところ、「実は、私も2004年から2年間、東京レインボーRCの米山奨学生だったんです」と言われ、予期せぬ出会いに驚いたそうです。以降連絡を取り合い、翌年に再度上海を訪れた時には、汪さんの計らいで米山学友たちを集めて懇親会を開くなど、中国の米山学友たちとの懸け橋にもなってくれているそうです。

今年8月に仕事で来日した汪さんと都内で再会した際、今や会社の重役として中枢の役割をこなしている姿を見て、改めて感銘を受けたそうです。水野会員いわく、日本語と英語も堪能で、仕事の範囲が広いという汪さん。同業の仲

汪さん(左)と、勤務先のハン社長間であり、お互い世界を飛び回っているため、これまでにケルン、ハノーバー、上海や日本など世界各地で一緒に食事をするなど、7年前から偶然始まった交流は途絶えることなく、現在も素敵な関係が続いています。



汪さん(左)と、勤務先のハン社長

3. 寄付金速報 — 大口寄付に感謝 —

前年同期比

+ 8.9%

前年 -1.5%

9月までの寄付金は、前年同期と比べて8.9%増（普通寄付金:1.5%減、特別寄付金:18.7%増）、約3,760万円の増加となりました。昨年度は

9月に学友からの約7千万円のご寄付があり、今年度は7月に1億円と2年続けて大口寄付をいただいたこともあり、当会のご寄付は好調に推移しています。会員皆さまからのご支援に心より厚く御礼申し上げます。10月の米山月間もご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

4. 21年ぶりの来日で語った夢

ウガンダで活躍する米山学友、スチュアート・マクブヤ・センパラさん（2001-02/鹿沼RC）が来日し、9月21日に千葉県館山市で行われた「安房地域のウガンダ支援交流 30周年記念式典（主催：NPO法人安房文化遺産フォーラム）」に出席しました。式典では、センパラさんが代表を務める「NGO ウガンダ意識向上協会（CUFI）」のこれまでの活動を報告したほか、支援者である安房地域の人々と感動の再会を果たしました。長期的な内戦により貧しい子どもや親のいない子どもが多いウガンダ。CUFIでは、こうした子どもやお年寄りに食べ物を支給し、教育支援や有機農業の指導などを行っています。



支援者たちと次々に記念撮影

ラさんが初来日した94年、当時学んでいたアジア学院（栃木県）の研修の一環として、館山市にある女性保護施設を訪問したことに始まります。ここでの出会いをきっかけに、同市の高校生がウガンダ支援活動を開始。現在、

その支援の輪は、安房文化遺産フォーラムを中心に、安房地域の市民へと広がっています。

日本滞在中は、出身校であるアジア学院の50周年記念式典に出席したり、館山RCで卓話をするなど充実した日々を過ごしたセンパラさん。「皆さまのおかげで21年ぶりに来日し、活動を直接報告することができた。コロナ禍でウガンダの経済状況はますます悪化しているが、皆が食料に困ることなく、自立して暮らせる農場を作ることが私の夢」と語りました。

安房地域との支援交流のきっかけは、センパ

参加費は全額ウクライナへ支援となります。Web参加も可！

10/27 ウクライナ出身米山学友による講演のご案内

主催 大阪城南ロータリークラブ 協賛 吹田ロータリークラブ

ウクライナ支援講演

講演者



講演者のプロフィールはこちら

「ウクライナの現状と未来」

日時 **2023年10月27日(金)** シェラトン都ホテル大阪 4階 会議室
16:00(15:30受付)~18:00
1人 ¥10,000 (ロータリー会費 ¥5,000) 1人 ¥5,000 (ロータリー会費 ¥5,000)
※参加費はテチアナ・セゾネンコさんを通してウクライナ支援団体に全額寄付します。



戦火を逃れて現在デンマーク在住
テチアナ・セゾネンコ
Ph.D. Tetiana Sezonenko

■大阪大学大学院 理学研究所
高分子科学博士号取得
2017-19 ロータリー米山記念奨学生
世話クラブ 大阪城南ロータリークラブ
現在勤務先: FMCコーポレーション

参加申込は、
右記サイトを
ご覧下さい



<https://osakajonan-rc.org/ua/>

大阪城南ロータリークラブ事務局 ◆TEL 06-6796-9898 ◆email: johnan25@crocus.ocn.ne.jp

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F

Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp

URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

編集担当 : 長尾(ながお)